

## 放射線技術科

### 《概要》

(機器の更新について)

平成22年度は、前年度からの継続課題であった放射線治療装置と核医学診断装置などの更新を行いました。

核医学診断装置では、更新で追加した低中エネルギー用コリメータによるヨード検査の画質向上、CT画像とのフュージョン、装置トラブル回数の減少などを期待しています。

放射線治療装置は、今年度致命的な装置トラブルが発生したため、急遽装置更新となりました。放射線治療の再開は次年度早々になる予定ですが、まずは、当院の持つ放射線治療レベルの回復維持から積み上げて行きたいと考えています。

また、画像取り込み装置の更新も行ない、恒常的に取り込みができなかった一部CD-Rの院内PACSへの取り込みができるようになり、診療(地域連携)支援強化となりました。

開院時から更新を行っていない画像診断機器(一般撮影系、X線TV装置、MR装置など)は、引き続き継続課題となりました。

(フィルム・レスの実施)

平成20年から実施しているフィルム・レス運用(一部特殊な検査をのぞく全ての検査)は、特に大きなトラブルも発生することなく継続運用を行っています。また、前年12月より開始した紹介患者様が持参された画像データ(フィルム・CD-R)の院内PACSへの取込みは、前年度より約30%増加し、月平均で約130件となりました。CD-R取り込み不可に関する問題も、PDI装置の更新により解決されました。

次の目標として、内視鏡画像・超音波画像の管理を望む院内の声がありますが、画像サーバの残容量の問題と併せて検討をしていきたいと考えています。

(乳がん検診)

平成21年度から実施している乳がん検診は、前年度の5回から8回へと実施回数を増やすことができました。毎回、定員以上の申込みをいただいておりますが、当日にキャンセルされる方も数名おられました。限りある検診枠の有効活用について、他部署と一緒に検討していきたいと考えます。

(診療放射線技師の認定資格)

診療放射線技師の専門性を高めるために認定取得と更新に取り組みました。現在の当院の診療放射線技師の各種認定資格取得状況は下表の通りです。

資 格	人数	22年度	
第1種放射線取扱主任者	3名		国家資格
第1種作業環境測定士(放射性物質)	3名		国家資格
衛生工学衛生管理者	1名		国家資格
放射線治療品質管理士	2名		共同認定機構
MR専門技師	1名		共同認定機構
検診マンモグラフィ撮影技師	5名	1名更新	検診マンモグラフィ精度管理中央委員会
放射線管理士	2名		日本放射線技師会(国際認定機構)
放射線機器管理士	2名		日本放射線技師会(国際認定機構)

資 格	人数	22年度	
医用画像情報管理士	5名	5名更新	日本放射線技師会（国際認定機構）
臨床実習指導者	6名	2名増	日本放射線技師会
医学物理士	1名		医学物理学会
消化器内視鏡技師	1名		日本消化器内視鏡学会
医療情報技師	4名		日本医療情報学会

（次年度に向けて）

継続課題とした装置に対し、更新にむけた努力を引き続き行うとともに、平成20年6月から開始したフィルム・レス運用を主とした経費削減を積極的に行う。また、放射線部門には、安全でミスのない検査の遂行が求められますが、当院の性格上24時間必要な画像診断検査やIVR治療に迅速に対応できる体制の構築も必要と思われる。人事面では、役職者のレベルアップと体制強化に取り組んでいく。

また、放射線技師としての技術面でのスキルアップを図るだけでなく、施設見学や院内活動・社会活動などを通じてコミュニケーション能力を向上させる努力が必要である。その一環として今年度同様、オープンカンファレンスに積極的に取り組んでいく。

次年度に独立行政法人化が予定されているが、法人化に伴いスタッフの雇用形態を統一し、組織力を高めて生きたいと考えています。

文責:技術科長 小西康彦

## 2010年度月別検査実施件数

	2010年										2011年			計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
単純撮影	3,913	3,688	3,917	3,572	3,833	3,527	3,653	3,471	3,514	3,306	3,228	3,804	43,426	
乳房撮影	73	62	106	91	60	86	77	88	91	56	80	83	953	
歯科撮影	87	52	72	75	69	56	64	76	84	62	74	90	861	
骨塩定量	75	69	73	83	56	59	49	69	69	61	62	65	790	
ポータブル撮影	761	826	744	754	769	802	776	801	903	973	866	917	9,892	
術中撮影	165	112	141	142	131	158	149	128	132	126	133	115	1,632	
CT	1,368	1,243	1,419	1,361	1,308	1,304	1,375	1,301	1,310	1,284	1,265	1,435	15,973	
単純	853	791	888	819	830	851	843	1,058	845	805	745	881	10,209	
造影	515	452	531	542	478	453	532	243	465	479	520	554	5,764	
心臓	77	50	80	71	81	57	71	65	65	53	68	87	825	
MR	758	660	772	702	706	682	707	712	642	642	689	808	8,480	
単純	601	509	609	524	541	521	569	605	504	479	532	647	6,641	
造影	157	151	163	178	165	161	138	107	138	163	157	161	1,839	
血管造影	149	109	129	115	115	93	108	132	135	82	98	108	1,373	
心臓	118	74	97	84	86	66	74	90	101	54	64	76	984	
頭頸部	21	19	16	22	22	13	22	24	19	22	19	16	235	
腹部骨盤	8	8	10	8	4	10	10	13	11	3	9	8	102	
その他	2	8	6	1	3	4	2	5	4	3	6	8	52	
TV室撮影	99	106	139	128	123	138	133	132	127	115	118	146	1,504	
RI	117	84	117	124	112	97	93	120	98	82	130	132	1,306	
放射線治療	383	456	306	90	68	436	190	0	0	0	0	0	1,929	
超音波検査	217	184	195	219	177	213	201	203	190	185	190	202	2,376	

\* 乳腺超音波検査は、放射線技師実施分の件数です

## 《業績》

### (1) 原著、総説、著書 (2010.4～2011.3)

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	MRIの安全管理	飯塚明寿	これだけは習得しようMRI検査		23-33	2010.4
2	低磁場装置の撮影技術	田原大世	これだけは習得しようMRI検査		184-191	2010.4
3	医用画像ハンドブック	小西康彦	第10編 画像情報システム		1491-1498	2010.11

### (2) 学会研究会報告 (2010.4～2011.3)

番号整理	演題	発表者	学会・研究会名	年月日
1	撮影モードの違いによる腹部CTAの画質比較について	池本達彦	第66回日本放射線技術学会	2010.4.8
2	患者に優しい空気貫流システム(クールシャワー)の作成と評価	安永桂介	第26回日本放射線技師総合学術大会	2010.7.2
3	患者に優しい受診確認カードの運用	安永桂介	第27回日本放射線技師総合学術大会	2010.7.2

### (3) 学術講演 (2010.4～2011.3)

番号整理	演題	発表者	発表場所及び対象	年月日
1	患者に優しい空気貫流システム(クールシャワー)の作成と評価	安永桂介	大阪府放射線技会 南ブロック研修会	2010.9.4
2	CTの基礎と臨床	中平修司	大阪府放射線技会	2010.11.24
3	日本放射線技師会 生涯学習セミナー(CT)	中平修司	兵庫・放射線技師	2010.11.28
4	Signa 甲子園発表	常玄大輔	東京	2010.12.4
5	日本放射線技師会 生涯学習セミナー(CT)	中平修司	奈良・放射線技師	2011.2.6
6	コンピュータの基礎	小西康彦	第1回フィルムレスマスターセミナー	2010.6.26
7	フィルムレス運用のポイント	小西康彦	第1回フィルムレスマスターセミナー	2010.6.27
8	コンピュータの基礎	小西康彦	第2回フィルムレスマスターセミナー	2011.9.4
9	フィルムレス運用のポイント	小西康彦	第2回フィルムレスマスターセミナー	2011.9.5
10	日本医用画像管理学会の役割	小西康彦	九州地区放射線技師学術大会	2010.11.21
11	コンピュータの基礎	小西康彦	日本放射線技師会認定資格更新講習会	2011.2.11
12	医療情報システムの安全に関するガイドライン	小西康彦	日本放射線技師会認定資格更新講習会	2011.2.11

### (4) 院内研究活動 (2010.4～2011.3)

番号整理	演題	発表者	年月日
1	放射線被曝管理説明	安永桂介	2010.4.5
2	MR安全講習	常玄大輔	2010.8.17
3	MR安全講習	常玄大輔	2010.8.31